

人材確保・人材育成に関する取り組みについて①(有識者会議委員提出分)

No.	団体名	取り組み概要	
1	高山商工会議所 木工部会	高校生に対する職場体験	・高山工業高校建築インテリア科の生徒、数人を受け入れ、職場体験を実施している。
		学生インターンシップの受け入れ	・関係する大学や岐阜県立木工芸術スクールの学生インターンシップを受け入れている。
		定年退職後の再雇用	・定年退職後、再雇用し、企業への貢献を続けていただいている。 ・技能熟練工には、若手の育成に寄与していただいている企業(事例)もある。
		技能検定の実施	・毎年、岐阜県職業能力開発協会による技能検定を実施し、人材の技能向上を図っている。 ・企業によっては、給与に反映し、モチベーション向上のきっかけとなっている。
		絵画コンクールの実施	・高山市、飛騨市に暮らす児童へ、飛騨のものづくりに対する理解、関心を深めてもらい、飛騨家具の活性化やブランド向上とともに、地元就職への促進も目的に実施している。今年で5回目。
		匠・DNA展の開催(木工連は共催)	・9月の飛騨の家具フェスティバルに合わせ、「匠・DNA展」を実施 ・岐阜県デザイン協会及び飛騨木工連合会に所属する企業の人材育成(技能向上の”腕試し”)が目的で、昨年は5社40点が出展された。 ・企業においては若手社員からなる木工クラブ(仮称)をつくり、ものづくりの研究や技術の向上と継承を行っている。
		ミュージアム飛騨(飛騨センター内)での展示	・特に地元の学生には、飛騨の匠の歴史や飛騨の家具に関心を持っていただき、広くPRすることにより、地元就職の促進に寄与している。
		飛騨の匠ものがたり等の冊子の作成	・飛騨の匠学会による「新・飛騨の匠ものがたりⅠ・Ⅱ」「優麗の美・金森宗和一匠のこころ」等の冊子を作成し、学校等にも配布 ・飛騨の匠、飛騨の家具に関心をもってもらうことにより、地元就職の促進に寄与している。
2	高山市商工会 協議会	小学生に対する工場見学	・高山は家具の産地であることを知ってもらい、将来の地元就職や家具づくりに夢を持って働くことを学んでもらっている。
		人材の確保事業	・地元中学生の職場体験学習の受け入れ ・人材不足解消セミナーの開催
		人材の育成事業	・人材育成セミナーの開催
3	岐阜大学	労働者の定着事業	・職場環境整備に係るセミナーの開催 ・職場環境整備に係る個別支援
		次世代地域リーダー育成プログラム	・平成27年度より「次世代地域リーダー育成プログラム」を展開し、自らの専門性を活かして地域の課題解決に取り組み、地域のリーダーとして活躍できる「地域志向人材」(ぎふ次世代地域リーダー)の育成に取り組んでいる。
		地域志向産業リーダーの協働育成	・インターンシップを核とした3ステップ(聞く・見る、挑戦する、活躍する)の教育プログラムを平成28年度より本格実施し、岐阜県内の大学(中部学院大学)に加え愛知県の大学(中部大学、日本福祉大学、名古屋学院大学)とも連携した共通の教育プログラムとすることで、産業界ニーズにより適合した人材を育成すること及び雇用創出を促進することで、地元(岐阜)就職と岐阜へのUターン就職を推進している。

人材確保・人材育成に関する取り組みについて①(有識者会議委員提出分)

No.	団体名	取り組み概要	
4	(株)十六銀行	人手不足対策(別紙参照)	<ul style="list-style-type: none"> ・女性、高齢者のさらなる活躍 ・働き手の域外からの獲得 ・ITを活用した省力化投資(別紙参照)
5	高山信用金庫	人材確保	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、短期大学等のインターンシップ受け入れ(夏季に1週間程度) ・企業訪問の受け入れ(1~2時間程度の説明、見学等の実施) ・各就職サイトへの登録や就職情報誌への掲載 ・ホームページに採用情報を掲載 ・岐阜県経営者協会主催の企業説明会に年6回程度参加 ・高山市雇用促進協議会主催の飛驒地域就職ガイダンスへの参加 ・高山高校、吉城高校、斐太高校に授業の一環として金融教育を実施
		人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・新入職員には店舗配属前の研修とフォロー研修を実施し、教育訓練担当者を任命して随時フォローを実施 ・通信講座、各種検定試験の実施 ・単位習得制度規程や公的資格取得奨励規程等を整備し職員の能力開発を実施 ・中小企業診断士養成プログラムによる自己啓発活動の実施 ・専門家と連携した職員向け勉強会・セミナーの開催
6	飛驒信用組合	職場見学の実施ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・市内中学生及び高校生の職場見学の実施(平成29年度) 宮中学校1年生5名、飛驒高山高校1年生1名 ・岐阜県インターンシップ推進協議会に登録し、市外大学生のインターンシップ受入を実施 ・NPO法人まちづくりスポットのインターンシップ事業にコーディネーターとして参画し、他企業へのインターンシップ期間中に、当組合への職場見学等を実施 ・飛驒高山高等学校主催「飛驒高山ふるさと企業OB & 生徒交流会」参加 ・公益財団法人ひだしん育英会の奨学生に対し、希望者のインターンシップ受入を実施
7	岐阜新聞・岐阜放送	インターンシップほか	<ul style="list-style-type: none"> ・ひだ高山総局では、市内中学生の職場体験など、申し込みがあれば随時受け付けている。 ・本社(岐阜市)では、インターンシップ、職場体験は随時受け入れており、各種就職ガイダンスにも出展。中途採用も随時受け入れている。
8	高山公共職業安定所	職業講話・就職ガイダンスほか	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校(5・6年生+保護者)及び中学生(1・2年生)を対象に「働くということ・仕事を通じて地域に貢献すること」等の職業講話を実施 ・高校2・3年生を対象に就職ガイダンスを実施 ・高校生を対象にインターンシップの受け入れ ・高校生による管内事業所見学の実施
9	JA岐阜厚生連看護専門学校	専門実践教育給付金制度の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・18歳人口の減少などにより、本校の受験者が減少している。今後は、社会人入学者を視野に入れた獲得をしたい。 ・社会人の経済的な支援にむけて、「専門実践教育給付金制度」を活用できる施設として、平成30年2月に厚生労働省から承認を得た。この制度により、社会人学生の経済的な支援につながる。

人材確保・人材育成に関する取り組みについて①(有識者会議委員提出分)

No.	団体名	取り組み概要	
10	岐阜県飛騨県事務所	県内宿泊施設で働く魅力の発信	・転職・再就職希望者や学生等を対象に、県内宿泊施設での「1泊2日仕事体験」等を実施するほか、仕事のやりがいや観光地の魅力を紹介する動画等を作成し、広くPR
		就農研修拠点「飛騨牛研修・繁殖センター(仮称)」の整備支援	・美濃加茂市・飛騨市において「飛騨牛研修・繁殖センター(仮称)」の設置に取り組む農業協同組合等へ助成するとともに、施設・機械の整備や繁殖雌牛の導入を支援
		「森のジョブステーションぎふ(仮称)」の開設	・岐阜県林業版ハローワークとして「森のジョブステーションぎふ(仮称)」を開設し、多様な人材の確保に向け、林業の魅力を広くPRするとともに、就業相談から技術の習得、定着までを一貫して支援
		「建設ICT人材育成センター(仮称)」の開設・運営	・ICTの活用を通じた技術力・生産性向上研修や、多様な人材確保に向けた魅力発信など、建設業の人材育成・確保策を総合的に支援する「建設ICT人材育成センター(仮称)」を開設
		オール岐阜・企業フェスin名古屋の開催	・県内からの進学者が多い愛知県の学生をターゲットとするため、県内での開催に加え、新たに名古屋市内で開催(冬頃)
		中小企業向け「人づくり対策融資資金」の創設	・金融機関と協調して中小企業等へ資金貸付を行う県融資制度について、従業員の賃金アップ等働き方改革に取り組む企業向けの貸付枠として創設
		新規就農者の経営安定化に向けた助成制度の創設	・施設園芸への新規就農後一定期間経過した認定農業者に対し、ハウス用ビニールや防虫ネットの更新等に必要となる経費を支援する助成制度を創設
		保育士の待遇改善に向けた研修制度の充実	・保育士への賃金加算の要件とされるキャリアアップを支援するほか、経験の浅い保育士を伴走型でサポートする「保育士プリセプター」を養成するための研修会を開催
11	NPO法人飛騨高山わらべうたの会	地域おしごと発見隊～みんなの夢を地域の中から見つけよう～	<ul style="list-style-type: none"> ・東京、大阪でキッズニアを運営するKCJグループの監修を受け、子どもの職場見学ではなく、実社会の仕事を楽しみながら体験するエデュテイメントとなっていて、子どもを子ども扱いせず、一人前の仕事人として実際の仕事の一部を体験する。 ・仕事は、特に飛騨地域特有のものを多く組んでいる。 「高山中華そばの製造を体験しよう！」 「飛騨のブランド菊、飛騨黄金のお世話をしよう！」 「飛騨の牛乳を作っている酪農家の仕事を体験しよう！」など ・参加企業、参加人数 平成25年 参加企業12社 参加人数58名 平成26年 参加企業13社 参加人数76名 平成27年 参加企業18社 参加人数98名
12	たかやま林業・建設業協同組合	職業体験の受け入れほか	<ul style="list-style-type: none"> ・市内中学生、高校生(高山高等学校)の職業体験受入 ・岐阜森林文化アカデミーの職業体験受入 ・高山西高等学校インターンシップ受入 ・名古屋大学の課外授業 ・近畿大学の受入と意見交換 ・岐阜大学との意見交換 ・名城大学 経営学部、経済学部 起業講座 ・全国での取り組み事例発表(建設トップランナーフォーラム等)

人材確保・人材育成に関する取り組みについて②(小・中学校提出分)

No.	学校名	取り組み概要	
1	東小学校	地元企業を知る学習	・駿河屋エブリ東山店や地元ほうれん草農家を対象に学習(3年生)
		地元企業での職場取材	・高山の伝統を知るための取材活動(6年生) ・京や(郷土料理)、前畑点心堂(駄菓子)、三嶋豆(駄菓子)、原田酒造(地酒)、水間(だんごや)、戸沢漆器(伝統工芸)、池本屋(絵馬)、匠館(家具館)、鈴木彫刻(一位一刀彫)
2	西小学校	郷土学習	・3～6年生は、総合的な学習の時間で、町並みの様子、農業、食文化、伝統的な工業などについて学ぶ。 ・このような学習から地域を知り、地域を愛し貢献しようとする心を育てている。
3	北小学校	地域の伝統文化・地場産業を学ぶ活動(2～6年生)	・地域の伝統文化等を守っている方から、地域に伝わる歌や文化を学ぶ。 ・地域のよさを生かした産業(農業、高山の伝統的な工業等)について学び、自分の生き方につなげる。
4	山王小学校	鮑(かな)体験学習	・総合的な学習の時間の一環として、高山市木工組合の方々12名を講師に迎え、学級ごとにグループに分かれて、薄削り、鮑削り、のこぎり体験の3つを順番に体験(5年生)
5	江名子小学校	職業にふれる活動	・果樹園訪問(2年生) ・スーパー見学、木工所見学、ほうれん草農家訪問(3年生) ・福祉施設訪問、消防署、警察署見学(4年生) ・稲作体験(5年生)
6	新宮小学校	地元企業見学	・打江精機見学(5年生) ・飛騨牛乳工場見学(3年生) ・駿河屋アスモ店見学(3年生)
7	朝日小学校	郷土学習	・飛騨牛を飼育する畜産農家、飛騨しいたけ、ホウレン草を栽培する地元企業、農家の見学(2年生) ・日和田のタカネコーン栽培体験(種まき、収穫)、飛騨高山御嶽トレーニングセンターの見学(4年生) ・スズラン大根の収穫体験(5年生)
8	国府小学校	地元企業見学	・自分たちの住んでいる地域で働く人々がどんな仕事をしてみえるのか、見学活動を通して学ぶ(2年生) ・あずま堂、ラスリーズ、船坂ファミリー薬局、鈴木建築、白洋舎、ひぐちサイクルショップ、岩下製畳所、JAひだアグリ国府
9	本郷小学校	郷土学習	・総合的な学習における郷土教育(4年生は米作りについて、5年生は地域を支える人について、6年生は郷土の偉人の生き方について) ・道徳教育における地域の偉人の活用 ・地元の職業人から直接「キャリア」に関する講話を聴く。
10	日枝中学校	勤労体験学習ほか	・2年生の総合学習において、2～3日間の勤労体験学習を実施 ・具体的には、市内の企業、小売店、農家、保育園等に協力いただいて研修、職業体験を実施 地元JCの方に来校していただき、市内の職場について講話していただいた。
11	松倉中学校	まつくら寝屋子プログラム	・キャリア教育の一環として、生徒は3年間にわたり一人の事業主を生き方の師とし、職業観、勤労観、生きがい等を学び、自己の将来の夢や希望を育むことができるようにする。 ・昨年度(H28)、108人の事業主さんに「松倉百人衆(寝屋親)」になっていただいた。 ・今年度(H29)、1年生、2年生全生徒が、各寝屋親に1～2名ずつ「寝屋子」として付く。 ・1年生は11月に職場見学実施 ・2年生は夏休みに寝屋親の元へ行き、職場見学実施。10月末には3日間職場体験を実施。

人材確保・人材育成に関する取り組みについて②(小・中学校提出分)

No.	学校名	取り組み概要	
12	中山中学校	金沢研修・職場体験学習(2年生)	<ul style="list-style-type: none"> ・高山中央ロータリークラブの皆さんにご来校いただき、講話していただいた。 ・本陣平野屋の有巢様から進路講話をしていただいた。 ・9月の3日間は、市内の事業所にご協力いただき職場体験を実施 ・金沢研修を通して、高山との違いを知り、高山の良さや課題について学習
13	東山中学校	職場体験ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業の経営者等を招いての出前講座の実施 ・地元企業での職場体験 ・「郷土の未来を語る会」における地元企業(商店)などへの訪問・インタビュー及び地域への提言
14	丹生川中学校	職場体験ほか(2年生)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の企業に3日間、職場体験をさせていただいた。 ・大六印刷の保谷様による働くことの意義について講話をしていただいた。
15	清見中学校	職場体験ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市キャリア教育を考える会出前講座を活用し、高山商工会議所女性会(講師8名)にご協力いただき、お話を聴かせていただいた(全学年) ・夏休み期間中の3日間、15事業所(清見保育園、道の駅、キュルノンチュエ等)で体験活動を実施(2年生)
16	荘川中学校	職場体験ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業での職場体験3日間(桜香の湯、荘川山菜加工場、(有)森下商会ほか)(2年生) ・キャリア教育を考える会出前講座(本陣平野屋、高山倉庫、打江精機ほか)(全学年)
17	宮中学校	職場体験	<ul style="list-style-type: none"> ・高山駅から徒歩15分圏内の各事業所を見学。班別行動で午前1事業所、午後1事業所を見学する。 ・本陣平野屋、駿河屋、高山郵便局、飛騨信用組合、岐阜新聞ほか
18	久々野中学校	職場体験	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する久々野や旧高山市内の事業所で3日間、体験学習を実施 ・職場体験学習の延長として、体験した事業所へ英会話マニュアルを作成・配布している。
19	朝日中学校	職場体験ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業での職場体験 ・高山商工会議所青年部による職業講話 ・地元講師の張沢丹さん(一般社団法人ギフトピア)による講話 ・地元で活躍する経営者への協力(ハロウィンに使用するカボチャの栽培・加工)
20	国府中学校	職場体験ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業での職場体験。ほとんどの生徒(2年生)が国府町内の企業での職場体験を実施した。 ・地元企業からの講師を招いての学習会。高山の企業の方に来ていただき、仕事にかける思いややりがいなどを聴いて学んだ。

人材確保・人材育成に関する取り組みについて③(高等学校等提出分)

No.	学校名	取り組み概要	
1	斐太高等学校	地域活性化プログラム (スーパーグローバルハイ スクール事業)(2年生)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の企業及び行政等の協力のもと調査・研究を行い、大学等の指導を受けながら、地域の課題を見付け、解決に向けて提案を行う。 ・地元の課題を具体的に考えたり、地元で働く人に話を聞いたりする中で、将来の進路の一つとして地元就職することを考える機会になる。 【本年度の研究内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・夜の観光を楽しむプランについて ・住みよい街を目指す、まちづくりについて ・飛騨地区での農業について ほか
		3年生地元企業ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・地場産業への理解を深め、地元就職に対する意義を学び大学卒業後の進路選択の一助とすることを目的に実施 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業就職者と語る会 様々な業種から9名の講師を招き、グループを作ってUターン就職の意義等について話し合う ・地元企業見学 武田テバファーマ(株)
2	高山工業高等 学校	地元企業見学 (1年生全員)	・高山市雇用促進協議会よりバス2台を手配いただき、午前中2学科、午後2学科が各2事業所を見学した。
		インターンシップ (2年生全員)	・地元事業所94社にて、2日間のインターンシップを実施した。
		卒業生と語る会 (3年生全員)	・就職・進学した卒業生を講師として迎え、先輩方の体験をもとに進路決定に繋げている。多様な進路に対応するため、必ず地元就職者も講師として招いている。
		産業現場実習 (3年生建築インテリア科 希望者)	<ul style="list-style-type: none"> ・建築インテリア科のインテリア類型7名(希望者)が、地元家具製造メーカー4社にてスツール(椅子)の製作体験を実施した。 ・建築類型8名(希望者)についても、地元建設業8社にて建設現場を肌で感じた。
		PTフォーラム (全校生徒、保護者)	・地元企業4社の社長による、60分間のパネルディスカッションを実施した。
3	木工芸術ス クール	インターンシップほか	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業でのインターンシップ ・地元企業の方を外部講師に招いて講義を行っている(曲げ木や春慶塗など) ・県内ハローワーク担当者との意見交換会 ・親子木工教室の開催

人材確保・人材育成に関する取り組みについて④(高山市各部署分)

No.	団体名	取り組み概要	
1	ブランド戦略課	総務省 ふるさとワーキングホリデー事業(岐阜県受託事業)高山市協力	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生等が地域の企業で働いて収入を得ながら一定期間滞在し、地域との交流や学びの場を通じて地域の暮らしを学ぶ。 ・久々野地域の農家へ大学生3名が参加 ・高山市内の宿泊施設へ大学生1名、上宝地域の宿泊施設へ大学生5名が参加
		(株)高山まんま自然人倶楽部による「東京の大学生団体との交流」	<ul style="list-style-type: none"> ・Local business projectという地域活性化に興味のある大学生団体との交流 ・(株)高山まんま自然人倶楽部が世話人となっている。
2	総務課	インターンシップの受入	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生、高校生のインターンシップ(職場体験)の受入 ・企業説明会、就職ガイダンスへの参加
3	協働推進課	NPO法人まちづくりスポットによる「ひだインターン留学」	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動団体「NPO法人まちづくりスポット」による大学生を対象とした飛騨地域の企業へのインターンシップ事業 ・6週間の長期実践型インターンシップ。一般的な職業体験とは異なり、企業が学生と共に解決したい課題をプロジェクトとして作り、学生と企業双方にとってWin-Winな課題解決を目指す。 ・今年度は本陣平野屋が受け入れ
4	生涯学習課	科学ひろば(仮称)	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の科学に対する関心を高めるとともに、ものづくりを通じた職業意識を育成することを目的として実施予定 ・最新の技術を用いた工作や実験を体験することで、科学技術と実施のものづくりの関係について理解を深めてもらう。
5	子育て支援課	保育実習の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・市内保育園における積極的な保育実習の受け入れ
6	高年介護課	介護実習	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の介護従事者の確保と介護への関心を高めってもらうことを目的に、飛騨高山高校生活文化科の生徒を対象とした市内の介護保険事業者による介護実習を実施
7	林務課	森林の仕事ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・全国森林組合連合会が主催する「森林の仕事ガイダンス」において、地元森林組合などの林業の担い手を確保するため、市の移住・定住に関する支援制度や地域の観光などパンフレットの配布や情報提供を行い、林業就業を促している。
8	商工課	インターンシップ受け入れに対する支援	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップを受け入れる市内事業者が負担した実習生の滞在に要する費用の1/3を補助(インターンシップ支援事業補助金)
		各種就職ガイダンスの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨地域への就職を希望する市外進学者等に対する地元企業説明会開催
		地元高校生に対する企業紹介事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「高校生地元企業説明会」の実施、飛騨地区各高等学校の実施する企業見学におけるバス利用費の負担
		企業紹介冊子「職場ガイドたかやま」の発刊、配布	<ul style="list-style-type: none"> ・市外進学者や地元高校生、各学校等に配布し、地元企業を紹介
		若者定住促進事業の実施(35歳未満で高山市へUIターン就職した方への支援制度)	<ul style="list-style-type: none"> ・Uターン就職者へ10万円を支給、1人につき1回限り(Uターン就職支援金) ・UIターン就職者への家賃補助、上限1.5万円/月、最大3年間(若者定住促進事業補助金) ・UIターン就職者への奨学金返済補助、上限24万円/年、最大5年間(奨学金返済支援事業補助金)
創業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・起業セミナーの開催 ・個別相談会の開催 ・特定創業支援事業補助金→創業までに要する費用への補助、最大100万円 		
9	観光課	観光施策に関する出前講座	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の小中学校及び高等学校からの依頼に応じ、高山市の観光施策に関する講座等を実施 ・郷土に対する愛着が深まるよう、市内各地の魅力を児童・生徒に紹介しているほか、高校生に対しては高山市の次代を担う若者に望むことを伝えている。

人材確保・人材育成に関する取り組みについて④(高山市各部署分)

No.	団体名	取り組み概要	
10	学校教育課	キャリア教育を考える会 出前講座	<p>・地元の9つの奉仕団体から中学校の依頼により講師を派遣していただき、人生の先輩である社会人として、生徒に人生観や仕事について語ってもらうことで、生徒がキャリアについて考える機会をもつ。子どもたちは、全体講話や少人数に分かれての講話で、生き方を聞いたり、交流したりしている。</p>
		ものラボ高山キャンプ	<p>・ものづくりは人づくりの理念のもと、協働でものづくりを行う中で、ものづくりの楽しさを知るだけではなく、豊かな発想力・創造性を高める。地元企業や大学の方が、高校生に指導し、大人・大学生・高校生が子どもたちをサポートしながら、専門的な指導を行っている。内容は、ピタゴラ装置製作(センサー体験や3DCAD体験も含む)や腕時計製作など。ピタゴラ装置は、小グループで取り組み、完成後には保護者への発表会を行うことで、製作の喜びや協働する楽しさを実感できるようにしている。</p>
		EST未来塾	<p>・高山市内外の各所で活躍している大人から、その生き様を聞いたり、話し合ったりすることを通して、「個性・能力・創造性」を身に付けた高山の次世代を担うリーダーを育成する。講師から話を聞いたり話し合ったりするだけではなく、企業見学やコミュニケーションのワークショップをして実体験から学べるようにしている。講師は、市長、教育長、市役所職員、地元企業の方、シンガーソングライター、NPO法人の方々など多岐にわたる。</p>